

# 研究開発課題

長期的なプロジェクト型学習を義務教育 9 ヵ年で発展的に積み重ね、社会に意志をもって生き、自律的な学びができる子供を育てるために必要な資質・能力の研究開発

生きていく上でのコミュニティ

















同学年の人







異学年の人





学校外の人

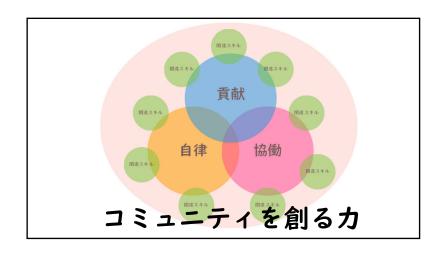
コミュニティを創る力を 高めるもの コミュニティと関わり合いながら

主体性・協働性・責任ある行動

コミュニティを創る力



コミュニティと関わり合いながら 自律・協働・貢献



#### 《福大附属版キー・コンピテンシー2.0》

- ※9年間のプロジェクトカリキュラムで培っていきたいキー・コンピテンシー
- ○自律「自ら考え、行動し、柔軟に調整する力」
- ○協働「対話を通じて、他者と共に納得解を生み出す力」
- ○貢献「社会の一員であることを自覚し、
  - よりよい未来を創ろうとする力」

#### 【探究サイクルの中で培っていきたい福大附属版コンピテンシー】

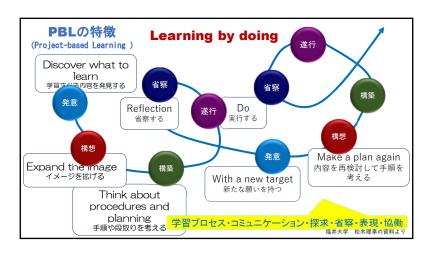
- ・粘り強く挑戦する力 ・多様な表現方法によって発信する力
- ・自己省察能力 ・社会を創る力 ・社会を担う力 ・学び続ける力

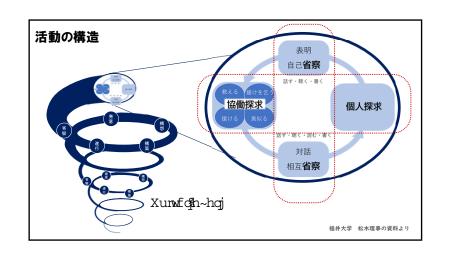
#### 社会創生プロジェクトで目指す子供像

	自律	協働	貢献		
フェイズ	探究することに夢中になる	みんなで創り上げるよさや楽しさ	相手のために自分ができることを考え		
I		を感じる	ようとする		
	やてみよう、行動してみよう とする	相手を受け入れて、認め合う	集団の中で相手を思いやって行動でき る		
	自ら学び、よりよく問題を解	相手の意図を汲み取り、つながり	集団の一員として誰か(学校・社会等		
	決する	を大切にする	)のために役に立とうとする		
	高い志をもって、主体的に学	対話を通じて他者と共に新たな価	民主社会の担い手としての自覚をもっ		
	び続ける	値を生み出す	て行動する		

### プロジェクト型学習で醸成





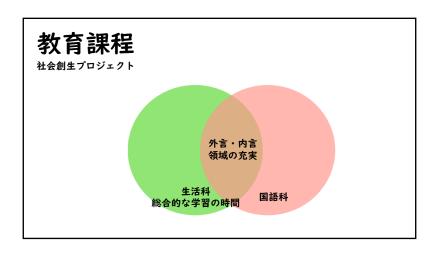


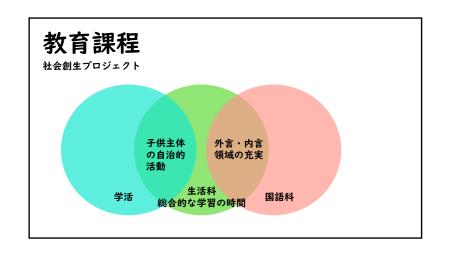
# プロジェクト型の学習で醸成

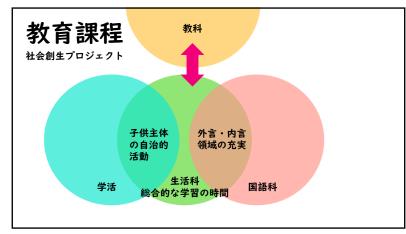
内言領域の充実⇔外言領域の充実

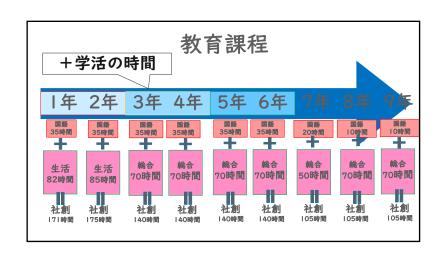
□□省察 (対話)

国語科の「話す・聞く」「書く」の重要性





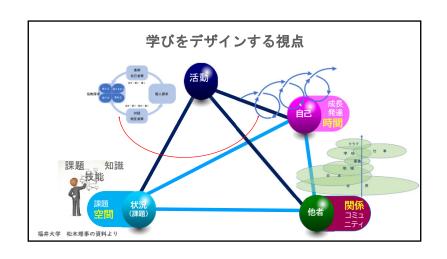




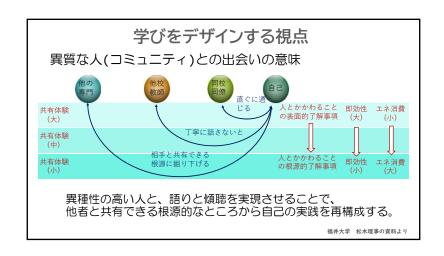
#### +学活の時間

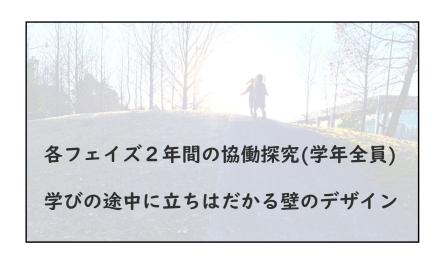
- ・学活の時間も社会創生プロジェクトでねらう 資質・能力の醸成に関与している
- ・週に一時間「省察の時間」を設け、社会創生 プロジェクトにおける実践の省察を行い、次 の実践につなげる

学びのデザインで重視すること

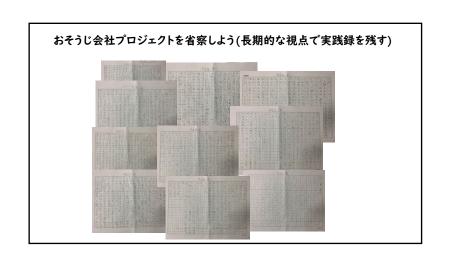


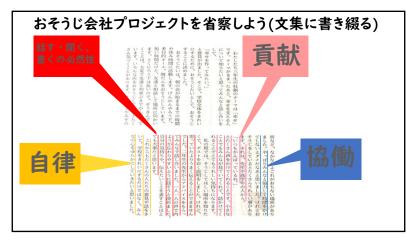
自分たちのコミュニティに 対象としているコミュニティ を学びにどう取り込んでいくか





社会創生プロジェクトにおける評価



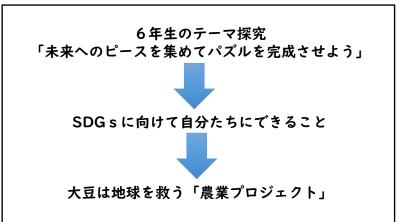




















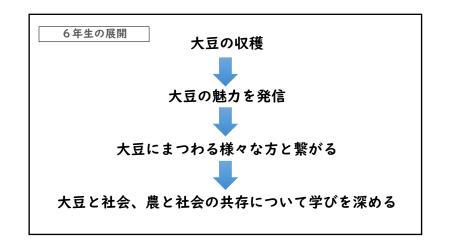










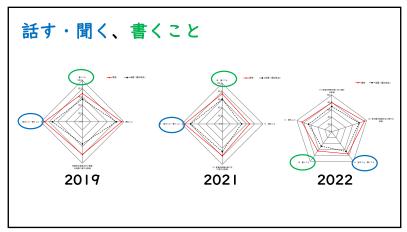




社会創生プロジェクトで目指す子供像						
	自律	協働	貢献			
フェイズ I	探究することに夢中になる	みんなで創り上げるよさや楽しさ を感じる	相手のために自分ができることを考え ようとする			
	やてみよう、行動してみよう とする	相手を受け入れて、認め合う	集団の中で相手を思いやって行動でき る			
	自ら学び、よりよく問題を解 決する	相手の意図を汲み取り、つながり を大切にする	集団の一員として誰か(学校・社会等 )のために役に立とうとする			
	高い志をもって、主体的に学び続ける	対話を通じて他者と共に新たな価値を生み出す	民主社会の担い手としての自覚をもっ て行動する			

自律	協働 みんなで創り上げるよさや楽しさ を感じる	貢献 相手のために自分ができることを考え ようとする
ることに夢中になる		
よう、行動してみよう	相手を受け入れて、認め合う	集団の中で相手を思いやって行動できる
び、よりよく問題を解		集団の一員として誰か(学校・社会等 )のために役に立とうとする
	対話を通じて他者と共に新たな価 値を生み出す	民主社会の担い手としての自覚をもっ て行動する
2	さもって、主体的に学 る	を大切にする さもって、主体的に学 対話を通じて他者と共に新たな価





	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
学びの進行	子供 教師	子供 教師	子供 教師	子供 教師	子供教師	子供 教師	子供教師	子供教師	子供教師	子供報酬
協働探究形態	グループ クラス	グループ クラス	グループ クラス 学年 学年外	グループ クラス 学年 学年外	グループ クラス 学年 学年外 実行委員	グループ クラス 学年 学年外 実行委員	グループ クラス 学年 学年外 実行委員	グルーブ クラス 学年 学年外 実行委員	グループ クラス 学年 学年外 実行委員	グルーフ クラス 学年 学年外 実行委員
くらしの範囲・ 居場所 (校内)	1 年生 年長 年中 年小	年長 1年生 2年生	1 年生 2 年生 3 年生	1~9年	1~9年	1~9年	1~9年	1~9年	1~9年	1~95
くらしの範囲・ 居場所 (校外)	家族	家族	家族 身近な地域	家族 身近な地域	身近な地域 他校	身近な地域 他校	県内 市内 他校	県内 他校	県内 他校 世界	県内 他校 世界
省察 (学びの自覚化)	みんなの時間(対話)	みんなの時間 絵日記 教師の価値付け (対話・記述)	絵日記 作文	全員で黒板や台紙 絵日記 作文 教師の価値付け (対話・記述)	絵日記	絵日記 作文	全員で黒板や台紙 絵日記 作文 教師の価値付け (対話・記述)	絵日記 作文	全員で無板や台紙 絵日記 作文 教師の価値付け (対話・記述)	全員で黒板や台 絵日記 作文 教師の価値付 (対話・記述
	教師主導教師の願い	教師主導教師の願い	教師主導教師の願い	教師主導教師の願い	子供自身で教師の願い	子供自身で. 教師の願い	子供自身で. 教師の願い	子供自身で 教師の願い	子供自身で 教師の願い	子供自身で 教師の願い



師観、子供観、授業観の変容

供主体の学びのデザイン

教員に理想、子供のやりたいことの距離感待ちすぎず、待たなすぎず 失敗させることの勇気・大切さ 師観、子供観、授業観の変容

教師のアンテナが高くなる

教師が引っ張ることより、子供の力での方が追 い抜く

9年生の姿<mark>など長</mark>いスパンで目指す子供像を見られるようになった

### 師観、子供観、授業観の変容

暗黙知だからこそ、みんな具体をもって話さないといけない、だから見取る 協働的で省察的な教師のコミュニティの創造

### 今後の課題

#### 【課題】

- ・見えない資質・能力をどう評価するか。
- →成長し続ける教師の探究コミュニティを創って いくことが必要。
- →個の成長の見取ることの難しさ(コミュニティ と個の往還の難しさ)

### 【課題】

・ねらう資質・能力を培うための学びであったか

ご清聴感謝します。ご指導よろしくお願いします。